

グローバル人材育成推進事業 審査結果表

大 学 名	京都産業大学
申 請 区 分	タイプB
〔評価コメント〕	
<p>本構想は、外国語学部と理系3学部が共同して、大学全体のグローバル化を牽引することを目指したプログラムであり、特に外国語学部の協力を得ながら、グローバル理系産業人育成を図るという積極的で、興味深い取り組みになっている。学部レベルでは難しい面も多い理工系の学生を対象とした意欲的な取り組みであるとともに、大学全体への波及効果を勘案して段階的な展開が計画されている点が評価できる。現状の課題・問題点の解消、改善に向けた取り組みは的確であり、各実現目標値も、具体的でかつ適切である。とりわけ、学長のリーダーシップのもと、構想の円滑実施のための全学的な組織体制作りが強力に押し進められている点は高く評価できる。</p> <p>しかしながら、今後、目指しているグローバル人材の能力を更に具体化すること、そのための教育内容の具体化、カリキュラムの改善が望まれており、この面での努力が必要である。特に育成しようとする能力の評価方法がなお不明確であり、取り組みの推進に当たってはこの点を明確化することが求められる。</p> <p>最後に、今回「グローバル人材育成推進事業」に採択された貴学におかれては、20年、30年後の「日本」を見据え、国際社会に積極的に関与し貢献するとともに、日本がより豊かで強く、かつ様々な価値観を大切にす国になるための礎となる「グローバル人材」の育成に中心となって取り組む拠点大学であるということの意義とその責任と期待の重さを認識されるとともに、大学として構想内容の実現に向け真摯に取り組まれることを強く要請する。</p>	